

第4期八戸市中心市街地活性化基本計画変更に係る意見書

今回の基本計画変更で新たに追加が予定されている「市道岩泉町線無電柱化事業」は、中心市街地のウォーカブル味すな空間づくりにつながる事業であり、長横町、鷹匠小路とともに飲食街の一角を成し、横丁と接続する岩泉町周辺の魅力を高めることは、観光まちづくりの一環としても時宜に適したものであり、その効果に期待したい。

また、事業実施時期の変更となる、「八戸市中心街ストリートデザイン事業」については、歩道の老朽化が著しく進み、来街者から改善を求める声が強い現状や、今後新規住民が増えることも加ると、重要な課題である。道路再編に伴う新たな空間遣いはもとより、安全性の確保や違法駐車などの課題、祭事への配慮を踏まえた適切な検討を行いつつも、迅速に進めていただきたい。

変更となる諸事業について、当協議会としては、それぞれの事業の成功により、当市の中心市街地活性化に結び付くことを期待する。

八戸市中心市街地活性化協議会

会 長 武 輪 俊 彦